

経営戦略		高橋 秀直	
-------------	--	--------------	--

配当年次	1 年次	配当学期	2 学期	科目区分	ベーシック
単位数	2 単位	必修・選択	必修	授業形態	講義

授業で得られる「学位授与方針における能力（学生が修了時に身に付ける能力）」、到達目標
/ Competence Defined in “Diploma Policy” (Competence Students Attain by Course Completion), Specific Targets in Focus

学位授与方針における能力		到達目標	
知識・理解	理論知識	◎	経営戦略の理解に必要な基礎的な専門知識を修得する。
	実践知識		
技能	分析解決技能	○	経営戦略に関わる課題を発見・分析し、解決策を考えることができる。
	実務技能		
	新規事業技能		
態度	倫理観態度		
	企業変革態度	○	経営戦略の知識を用いて、企業経営に関する高い見識と変革する力を持続させることができる。
	地域リーダー態度	○	経営戦略の知識を用いて、地域に関する諸問題に積極的に取り組むことができる。
	国際協調態度		

※ ◎：強く関連 ○：関連 △：やや関連

経営戦略

※ 2013年度以降入学生が対象です。

授業の概要

経営戦略の理論と技法, その応用分析を中心的 content とした講義を行う. 理論とデータ加工によって, 分析的に思考するスキルを高めながら戦略的思考力を高めることが本講義の目的である. 本講義の到達目標は, 経営戦略に関する基本的な理論や考え方を習得し, それらを用いて自分なりの視点から経営戦略を策定することができるようになることである. なお, 講義の前半に事業戦略を, 後半に全社戦略を扱う.

授業は, ケーススタディを基本とする. 事前にリーディングを読み込んだ上で, 戦略分析に関する小レポートなどを提出してもらい, 受講生と討議する時間を設ける予定である.

教科書

特に, 指定せず, 適宜資料を配布する.

(なお, ケースを用いる場合, そのケース代金 (1 冊千数百円) が追加的に必要になる場合があるので注意されたい)

参考書

奥村昭博『経営戦略』日経文庫

石井淳蔵・奥村昭博・加護野忠男・野中郁次郎『経営戦略論 (新版)』有斐閣

大滝精一・金井一頼・山田英夫・岩田智『経営戦略：論理性・創造性と社会性の追求』有斐閣

授業計画・内容

①オリエンテーション

②競争戦略(1)：業界の構造【Five-Forces 分析, 補完的生産者】

③競争戦略(2)：業界の構造 (ケース討議)

④競争戦略(3)：差別化【顧客価値】

⑤競争戦略(4)：差別化 (ケース討議)

⑥競争戦略(5)：コスト・リーダーシップ【規模の経済, 範囲の経済, 経験曲線】

⑦競争戦略(6)：コスト・リーダーシップ (ケース討議)

⑧競争戦略(7)：ビジネスモデル【価値連鎖, 活動システムマップ】

⑨競争戦略(8)：ビジネスモデル (ケース討議)

⑩全社戦略(1)：事業の定義【企業ドメイン】

⑪全社戦略(2)：事業の定義 (ケース討議)

⑫全社戦略(3)：垂直統合【取引コスト, 中間組織, アライアンス】

⑬全社戦略(4)：垂直統合 (ケース討議)

⑭全社戦略(5)：多角化【多角化の類型, PPM】

⑮全社戦略(6)：多角化 (ケース討議)

なお, 授業の内容は, 進捗状況や受講生の興味等に応じて, 変更する可能性がある

成績評価の方法 発言など授業への寄与度 30%、小レポート 30%、期末レポート 40%

事前・事後学習の内容 事前にリーディングを読み込んだ上で、戦略分析に関する小レポートなどを提出してもらう。
また、事後的にもリーディングに関する分析レポートを課すこともある。

履修上の注意 経営に関する知識があることが好ましいが、前提とはしない。
予習や復習には、かなりの時間が必要となる。
詳細は初回の講義にアナウンスする。

担当者からのメッセージ

キーワード